力增强策に重點

は参賀者一向を代表して明治神宮(七数新長 その他・金蘭五十一地方)ついで同十一時四十分一同は打擲。 は野大阪後野院長、中野回検事長 | 終訴院長・秋山 東京被事長 以下 | 少同十時半前の倉両を終ったが、

七被訴長その他全國五十二地方一ついで同十一時四十分一同は打揃

平洋上の血吸は日々野然を加へ茶」を眺し聞く威泉を駆けてゐるが、

【東京電話】被我角逐する関西太

國海軍部隊は常に敵米英軍の役先 三日 るらにわが潜水路が南西太平

一隻、 版物船一隻前三隻を墜沈し一隻、 飯物船一隻前三隻を墜沈し

對の傾命を果すわが瞬間の前にあ

の ジョー・ケニーはワシントンを訪っれば南西太平洋 反極線を軍司令官 と

方司令官マツカーサーも次の如

國の對腦援助が急速に登現しない

公務成行の協強一日午後ポジ 附近で自動車事故に遭遇軍は

ことを物語るものとされる

る反極軸空壁の損

なく海底の藻屑と消え果てたの

振點張合庄に突入器

敵司令逃走、潰亂に陷る

内務解令 (川田) 内務解令 (川田)

である、享年五十四

ひ二日夕同市病院で死去した。

₩.

漁輸を銀行中であった福田部家は「磯作蔵に販売。関西の山奥に遊げ、八キロ)において統二百の級を船当のの中間部目指して高勝の しかが気によって行れた第中軍運動 は、一日披露北海艦(馬馬東北甘田)の第一「京海線沿線の○三日同盟」町等「を開始して町を船割中の大江部駅

就航中のものであつたが数補給完置事資材などで制設、前級補給に

の二張は人員兵器、難解、

たのは注目に値する

重油などを船腹一はい滅職(何れも英國機のマークをつけてゐ

福麻姫の頂奥基地ポート・ダー日本航空部隊は二日大騒して反

はれた幽機は米空軍機に非ずして 歌を繋げた、孫にこの空中蔵に現

配配技術の開組を質能して悠々歌 煙質に幽路わが方は損害なく使我 一般の空中既を交へその廿一機を

來配=四南太平洋反艦職組司令部

た国大本営から發表された 今回の酸表は去る一日の大本感

二、帝國海軍航空部隊は五月二日ポート・ダーウインを 攻撃し敵軍事施設地區に甚大なる撃沈運送船(一萬二千トン級)一隻、貨物船(八千トン級)一隻・油槽船一萬二千トン級一隻を驟沈せるほか五月に入り左の戰果を收めたり

一、帝國海軍潜水艦は四月下旬さらに南西太平洋方面にお

機を屠る

死を敵威闘機スピットファイヤー

四〇十機計卅五機と

の影響を興へるものと見られる

損害は甚大

敵側も發表

しつゝ小城にもわれに挑殴して

地たらしめんとしてゐた折柄だけ

富田司令官

フェノスアイレス二日回盟」メ

敷的に劣勢

に今回の同港空機は緻企園に多大

打出す猛烈協まる防烈砲火網を | ヤの二方面とともに對日反攻の基

損害を與へたるほか敵戦闘機廿一機を撃墜せり、

我方の損害なし

敵企圖に影響多大

大本營發表 (五月三日十六時)

更に三船舶を撃沈

無敵潜艦、海鷲南西太平洋に猛威

きのふ司法長官會同開會

滿洲國皇帝陛下 新京驛御發

*

國際目いに取るとき、大東距散争 **競」帝徳全満に光被して建國印**

程に恐怖感激、わけても御事を迎

の機関な固く高地質しく原仰、 【安東にて村岡特派員

情と併せて日鑑殿跡御視察のため には安東地方の教育、産業順に民 巡狩あらせられる御娥き仰出され

●物治所二入うやラレタリ●などの一十五分矢束縁側者、矢裏市島の繋載アフルル整理ラ派がサセラレ同六階二十五分額要頻度シ●内一杯・競子表・電子を一件 では、一十五分矢束縁側者、矢裏市島の繋載アフルル整理ラ派がサセラレ同六階二十五分額要頻度シークを一方を一体を表し、日月三日午後七曜)最新進下二へを東落地方修道経プタメ五月三日午前七時二十五分を東京地域を開、同七時三十分を用るが、

れるうちを既くも漸州國風祭壁下一へ奉る沿濱の民草は数量のうちに一番災用しあげるうちを、一路領軍一の張國務總理。武部務務長官並にれるうちを既くも漸州國風祭壁下一へ奉る沿濱の民草は数量のうちに一番災用しあげるうちを、一路領軍一の張國務總理。武部務務長官並に | ひたすら御安著を御待も申しめげ | を開満に進めさせ拾ひ、御召別車 せられてより、船道の民草伏して たのであつた 量務壁下には瑞須渡り風瀬の三 保護を御慰め申しあげた 麗はしく、御事中にて政府側層征 皇帝陸下には殊のほか御機戦御)卓然に築土郷助の風物を映して

新京驛にて謹寫―謹電送

全百林谷县、王第二基督區司令百 电金百林谷县、王第二基督區司令百 电电子数据 电四平容段、日本四大对湖 長、正之伍第一軍管路司令官、王 の移成、小尾大佐等に軍場視察見 作農第八軍管區司令官、曹安東省 医等各有資格者にもそれ (軍職 | 出迎へ申しあげる 間安貞省長以下 戦って定刻午後六時廿五分替もな されたのである 接見を仰せつけられた。かくて これより古き御到著の脚歩即に 派送師認なく御召列車は戴風を一関ひつ人野御車器に遮密せられた 武部総第長官ら各属従員を従へる 御色さく理ざれず、

幸三、安東省實際關長暫式級、同 **"好"**安東市長阿川率衛、地方法 民政騎長張子朔 安果縣長關

報】ワシントン來館=飯山勞監組

フェノスアイレス二百同盟至急

大統領の和協案成るか

合留長ルイスは二日『組合所剛の

武力占領か米軍マ島を

の侵略に対し数乎として抵抗する

ロベール提動は勿論かゝる米質

建設院長米田正文、同智務院長角 田忠夫、協和寶安東支部副長本間

にて、歩鶴上に除り立たせられた「銅礁線の有難き帝國から同地方巡「概理・武部環絡長官等の最後員を「闘する協議が遂げられる段取とい よく量車の欧武を宣揚したる版置。選禁衞路長、遺滿精論官、張國務。の間に新契約ならびに資銀問題に

間では米國軍がマ島武力占領を行 れば米國に在るド・コール派佛人 國を命じたがワシントン來電によ にマルチニツク島駐削線領事の暗 同態質との関係を緻絶するととも

ではつくこう なりかになって、 ではつくこう なりがほうした。 では、マルテニツク語をド・ゴールを楽劇プラタボン領寡館はこのほとなってあ

ふことは必至であるとの見解を持

Z

ロベールの田伏宗で同島を孤一附官報で告示された

級ならびにジロー派の管理下に

4開館することになりこの冒三日と開設準備が整つたので、 いよい

料館、頭栗脂など軍事施設山區に

間最別援助の意跡を脈へ特に空里

空中職で大損害を蒙つた
反極軸空軍は日本航空部隊との

反樞軸空軍

勢力の劣勢を歌いてゐるが、

で爆発五ケ所から大火災を超こさ 心中の巨難を浴びせ軍事地區一帶

めたほか飛行場一ケ所にも火災 るらにわが脳面機隊は幽陣地か

優にさらされたポート・ダーウィ

ンの軍事施設をその都度修復部

者以外後回ともなくわが海難の猛

長、日本側國分少將、韓田展兵大一御歩燈紋と歩配を追索せ給ひ、御一目馴車御がに召させられ、御道浙 に鳴り響くうちを御英姿頭として は霧山とはるさんなり木が有然さ を渡へさせられた脱場より御泊所への御順路剛闘に 許され、御安らげさ この日一段と 日瀬省道格者にそれ・一御台禅を 御車を迎へ率る安東市の散喜は とめての牽型は全くなり、瞬前 吹奏幽の奏する國常莊萬一推國兄等谷しく感謝の面持で御待 佛き、卅五萬市民赤 消所にて瀬洲國嶼職任官、同待衛かくて午後七時より同八時末で御 せられつく午後六時卅五分御機像 許され、御安らげき駐離の第一夜 者並に常動者らの伺候

政名が落し 麗はしく御泊所に入らせられた、 を埋めつくす市民の窓辺に働へさ ち申しめげるうちを皇帝医下には

【新京にて宇田特派 | 新の副印出され、新洲の野に春た 傍崎岩は四日明より復築すること

長ルイスは二日組合所艦の気備失 シントン孫電=米國炭竈夫組合會 になった。と破表した。 フェノスアイレス一日同盟」ワ

に忠誠を答うてゐるといる理由で

「プエノスアイレス二日同盟」 ※

るといはれ、結局問島の保全は期 の反ロベル感情は現在爆發點にあ ものと見られるが、同島の土殖民

國政府は去る廿日佛領西印度諸島

各種學校生徒, 青少年歐, 妨 概率天熟道局長の御先導にて一旦一層下した各種膨脹に、御曹禄を関ひつゝ大一召列車は 趙駐防地區司令官指述の國軍部隊一百一級の避免版々と賢くうちを領 民の群に晒へさせられつつやがて

響期限 附きで 復業 召列軍は際かに歩聞を離れ、一路 日溯越官の率送を受けさせられ、

取司令官無脏滅金権大便をはじめ

七時卅分國軍軍樂隊の奏する國 【新疆州館話】小遊鄉曆は湖洲國 三長官新義州着

島特隆下にはいづさかも御波れの

高齢者、学子節婦、建國功労者資

統等特別率採者をはじめ諸官職代一宮御哉、御庶路を經て新総括る郡

大路に塔列赤城こめて撃送する市 自動車御列にて午前七時十五日 従へさせられ、金侍衛随長暗戦の

夜八時四十二分新堀州に到署、新 十分京成協設『興品』で北上、同事帝陛下率辿のため三日午前八時

> |太石の山野を突破、一日拂聰 川、野村の各部隊は田々たる 一、北方〇〇より行動を超した

北で部中

異に南東極(唐縣東北十四キロ)

膆

潤

平

定價穴•〇〇

方退路を完全に選酬した

て詳説す。概義水草八大類。 満湖水草に関しては完整の関語。 隠版関る鮮明。

脳洲の水草園館。學術・研究方面より

いては一人関版を

圖譜

数判・四四百

定價一•00

物寫製

搭版の飛行機百五機があるので、 現在マルテニツク島の長力は陸軍

濕布療法

ファンハダド 1、1日開陽を耐いて敵の要領域 成を起感点倒した日川部総はさら に迅線に成城西方に理念。 西地に大打脳を乗へた、かくて わが高端の包飾側に頭蛇の巡ບと 相俟つて減水能能さればの観火化。 した第一風はカが影座よりする猛 既によって感感に見なり巡ບと にはなが影響をよりする猛

つてゐる

察的な小競合北阿兩軍、偵

命を御願。申上げます)

堂

ŦIJ

砲六十四門、飛行機五十三機を 百九十四部、駿甲車二百十一章 と限へられるが前級報道を綜合 失したほか捕虜千七百名を出し 開始して以來、卅日までに職事二 四月十六日閻轍埋瞰地に懲攻略を、「ペルリン」日同盟」反艦職型は

れかをとるものと解せられる 國とあくまで抗争を続ける場合に

一、ハバナ條約に延き同島を武力

【東京電話】

ン領事館開館 泰國プラタボ

は米國政府は次の三方途のうち何

ればチュニジャ戦級の戦況次の 北部海岸地區においては最大部海岸地區においては最

メジェス・エル・パブからボ

刊新佐

俊三

假二·○○ 经一五

海り行く者四月末發行東京 講演 曾四段 東京 講演 音 アンドロー・

◎書籍店へ御注交を乞ふ

カの劣勢を認めて次の如く問つををが、太平洋方面における空軍を を眠へて最近メルボルンに勝任し、 厳州接助の急急 ルポルン殊昭=西南太平洋反協軸 説問米國政府ならびにジョージ・ケニーはワ

鑛新

窓謀長死去 獨突撃隊の

かんる、日本空軍に比し反復と

で死去した諸三日競裘した。 はナチス隣突戦隊参謀長ピク ・ルツツエ氏が自動車事故が

稻祭 東京製鋼工

機刊 設計

閣

一卷

南 振替 東京 187492

プレーキ噛碎機―一番至六番―製作園会 七二 業第一次標準破碎機の製作園を含サイズに亙り集録する 假三五圖 送七五錢 圖全一四二葉

東京市日本領事の公庁

京製圖工業社 个機械設計集 復三人四

關車等の標準機十一種全岡面数二〇〇葉を集録す 起重機卷掛コンクリー トロードローラータンクれ

社 成 偕 望覺顯鑿 ★ 來 出 刷 增 • 刊 新 **文學高山樗牛 編第表を開著** 産を叙す。 で夢を建設せる物件の人物

を尋ねて

黎原井泉水港

碑を語り、死と死! 間

(可認物便療施三第日十月八年九十十分明) **粤を押して三日から六日までの四一官會回の第一日は三日午前八時半一れたが、これよりさぎ午前七時半一會回は 雅山東京経路院長 以下七[東京電話]決蔵「司法選用の完]日間司法治に関かれる定例司法長」から省内大會議論に於いて帰きざ一瞥長の変態に影響を駆けた** ○三日正午岩村法相、大郷大賞以 台殿、開東州の外地町長官を加へ 置下には最近民和訴訟が出りの政ジ (報)の第つて午後二院四十分認出して東京党語) 司法兵管金同第一日 | 関級事職長以下各司法長官、勅賦) ついて管上したが、既くも 天島 (仰心に威滅・既心より悲心の滅を) - 各局長および長島大衛院長、松一て自州九名は宮中に参内御路食の一の野由につき種々優遠なる御下間 說社 優渥なる御下問 健民運動ご結核豫防 法相以下御陪食の榮

て大都院長機事総長以下十二名の光祭に浴したのち千草の間に於い 長官からそれと、重要所管事項に

は恐懼して時間下一億國民緊張のを賜つた、輝下間に接した各長官

第一日の 日程に入り 剪頭岩村法

題に重點を聞き決版下に興級な司

以下代冕帝县門事、代麦城事必果、以下代冕帝县門事、代麦城事必果、

會同は特に時間の要認する戦力増り、まるⅠⅡD大は密度をり割扱りの第一日の日脳を移るが、今回の 記つく職もなく耐沈したものであ

政の大要および各般の司法問題に

ひもつて國内の戦争完遂放勢を最

月二日まで強か九日間に五隻五萬 が示す姚く四月廿四日に六千トン り、去る一日の大本営設装の併報 日、八千トン級貨物船は翌二日に **第二千トン級大型運送船は五月一千トン級油槽駅は四月廿六日、一** 展盤するもので、そのうち一萬二 競表と同じく無敵潜水艦の殊勲を

監視除の熱物なる反攻を監退し燃 ・ 攻撃機隊は敵威 近の欧飛行場初め軍事施設地區に最州の要港ボート・ダーウイン附

田田間田につき全面的に協議を行る級験追離を取ったのを手始めに五

方わが航空部隊は五月二日北

地市家が及び留中軍區司令部所在

日午後數第三班分頭司令部所在

込んだ関中軍はその後患級北方世

殿、これを包閣間の中に追び込み

◇長谷川宏氏(京城高等按院都長) が任実抄のため三日本航來助 が任実抄のため三日本航來助 が存長)事務所を不得から京城 古市町へ移戦・接拶のため三日

その一部は南旺(北濱龍西方)に

キロの場合圧に司令部を聞いてあ

放彩上の語問題について順示を行し関し的語が行はれる方針である

故なる留を整治申上げたが一同大

群、大泉温暖等完逸を耐順し服務格兵の英雄に脱跡を挙げた 同数事長は増國神社にそれぞれ参に、また鬼頭名古屋屋野院長、臘川

関係長官、本省側から岩村法相、

一つ御前を逃下したが午後三時から

大森次官以下各局課長、大装院院(は再び本省大會議室にて協議を行)

田に凡で十五名人。明虹に於い い。我國に於ける昭核死亡省は

増加の 燃削が見られ ないとい

生面顕光に伴ひ、腱材から多数

にその都市に於ける結核死亡皆 耐く酸塔の関心を深めてある。

時内政にあるか。内地の徹底 この嘆かはしい現象の原因は

るのではあるまいか。果して然

題官に行ふと、若しくは新たに 原郷省の健康診断、開発指導を の対策を積極的に識ぜねばなら

何といつでも日常の衣食出を中

式の立直しが必要であるが、最 れらの食住を中心とする生活様

さる所以である。

野核の鰻村侵入鍋をこゝに指摘一次の通りである

るが、結核像所の根本的對策は らず、都市に於いても同様であ 更にこれはひとり殿村のみな

路核の脳巣に指揮をかけるやう

た現境の運搬である。かくてこ

| 西庭城間の原的に着って、歌て | および裏中より流入せる第一項の | 北十二年10 | 1232 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 1252 | 12

ビタミン不足によって、何れも

あるがためである。亡國病たる 所詮生活の創設工夫に無駄職で の観光にまかせるといふことは 震感の忠く生活し、他のに病魔 って、動村の人々が依然として

応病腸胃敵無下天

百發百はに症痢下性慢性患

路果は大腿その質相を斷いてあ

一核の温味は都會である。然る

監部市より展析に蔓延しつくる 原特に國民の注象を喚起し度

てはしばらく憎くとして、 致といふのがある。性柄につ

に於いては結核の磁女地ともい

●けぬ曖家の由々しき一大事で

る。必ずしもこれが原因の全部 に大きく影響してゐるといけれ

存ないが、その結核は最近内地

ラれつと記録及び住病の愛別 ラれつとある使民運動の質疑項 ・の一つに記録及び住病の愛別項

の係るへき潜棄を前別からるを この数字を 見たいけでも 結核

感はれる。いづれにせよ、かゝ

多いことが、この脚村の結核論

出來ない。であるとすれば、こ

るまい。

話は不健康で、病原の温床であ

食生活また原始的で、

へられてゐない。餌ちその住生 十年一日の如く何等の欧敬も加 形式であり、食生活に望つても

が総核患者の原業とこの感染物

年の都市第中を阻止することに 者が多き故を以つて、殿村南批

和市の 職場へ 顕動するものが

てすら約四萬人に及ぶといふ。

かる都市戦、農村地の選察は多

吸して緊犯するのと、腱材から それらの一部がやがて結核に殴って出るのでは、

風の要談である。まして結核思

を一般に與へるといつた方法な とがこの際ぜひ変行されねばな く行つて、結核に對する鬼既性 成はBOGの強防接種を漏れな 力に倒じた職業の指導、配置、

るといふことは今日不可避の時

職村の労働力を都會に吸收する

の職村生活は殆ど百年前の住宅

は存在し得べき管がないのであ

鐵環刻々に壓縮

近抗を試る約二百の敵を威波、 (意願北方一キロ)において頑强

わが精鋭、疾風の進撃

勝ち抜く馬めに 胃膓丈夫

機能に惠まれぬといる矛盾

然には境、非識き間日の養雨に水塩、 を輸した種所を適所して蝦蘭を捻 ・ ・ ・

支離減裂の消乱状態を呈してゐる を部下はわが包閣緊境内において

阿部部隊は 一日午後中 願立

進走を企てた模様で指揮者を失つ 奇響作配に狼狽、部下を放棄してたが、軍馬司令呂正操は今次わが

北方)を占領、さらに北方に向ひ敗

三日釜山通過安東へ 三日釜山通過安東へ 三日釜山通過安東へ

党は『で北行 自物重要造株

に突入、わが壁籠の猛燃によつ 地場合臣(共に唐殿北方卅キロ)

* 朝鮮などでも未だその詳細

大松 園 神楽

関八・五〇十二四〇 で1・新四十四 で1・五〇十二四〇

条大政、貴重鑑賞八十回機能者の分類収録になる

大阪市港區市岡東京町

有り品切り配

歌 書・5

宗 教。坂井尚央

月初旬移轉

平防

十四京城府桃花町山 一 献金 金

の蜿蜒研究所を顕充、従來の分析・

製鐵へ愈々氣を吐

本社寄託献金

面

瘍·痔 疾 腹・膿皮疹

の外用スルフォンアミド剤

●最高純度テラポールの、化腺病

に對する強き抗菌力を、患部に

◎創面を浮化して化膿を妨ぎ、肉直接作用せしむる新外用劑。

芽の新生を促進し、或は化膿部

むる等、効果頗る速やかなり。 自潰して切開を待たず治癒せし

製藥株式會社

施症 血血 **飲豪作を未然に阻止す 狭心症・心臓麻痺の危** を鎮痛・軽快せしめる ならしめて、頭痛症状 生理的自然位に低下せ 然に過高血壓を温和に 會保 数式 大阪・東京・京城

二國家計畫策定成る

一般一尺廿七年、縁続百斤八十五日

花生面響及び對抗作物関係の均衡

農林局長談

金融對策等協議

年度産の價格引上

朝鮮燐鑛機構を强化 に拍車

武治 图 大日本雄獅會講談社發行 段落、 銭座的に作用す 脳血管の病的緊張と遠 ると共に……………

摩を解き脳血流を顕滑

(支足) 仙台市大町四五番地人 東北 大阪保険株式賃工

9 使命

武者小路實篤

政特 物別

幼年俱樂部

資强 秋

急

一九 海日

「軍記念日特輯號」

全なる精神と鍵をつくる

機體に被彈五十

らに指揮官機から「全軍突撃せよ」

職逐艦一隻、小型配販五、六隻が

生しはじめた、右前方からは敵戦」ふ一殿間をどうすることもで集つてゐる、それが歐内を右往左」やうに閃く惑子のこと、天理

やうに閃く妻子のこと、天迎を想

かつたが、それでも次の瞬間には

していった英閣隊はひとかちてゐた。すさまじい勢ひで急 づゝ黙くなって敵胎圏にタカって

2指揮官機に倣って一類に00稜

いてゐる、その既には去る一

節をぶら下げたみたい、これが敬

要點をとつた

頭の砂片や一様跳弾を一浴びてゐたが、機能には五十跛ケ所に高角砲

運動争或は融級場には晋の郡技まさに決破の最高都――半島のまさに決破の最高都――半島の

これを見つけたとみえ二機反戦し

きてゐた一機もやがて無事に歸つ

るし、蹴球などもなくなる

もこの客から姿を指すやうにな

・朝紋の名物、京城質染野球

これで安心だ」と思ったとき、

るだのだ、よかつち 要をふるはせる部隊長の戦が高い

場に動せ挙ずるに唯へる銃剣道に代って、何時でも、今間の職

いる金融管が身

よくぞ歸つた!

殿内の奥深くに東西二ケ所の校

逃げ惡ふ敵艦船

服下に避口が見えてある。特つう一個がありそこに大型輸送船十架と一い高角砲が火を追きはじめた。既一は高角砲の脳帯を振る、自の前五

D当中影響でもPマラアのNatal ドで力いつばい織つたが血が止空を好になって墜らてゆく、歌同士 かれてゐる、傷口を飛行服のパン

とくなり、さきの『決戦態音響

二機が離脱する模様、だんく高

わが方の緘索から

總督府が勤勞動員の强化を指令

五、婦女子の勤勞動員

現在朝鮮マグネサイト・智計監事 の物層かなる裡にもはや一句は過

に就任、元金北、江原道兩知恵を

【東京電話】大日本相換殷場所は|

學生、生徒、兒童の

き人格培養に専念してゐるが、こ

)正しき地翔と協力に期待して 営

式宣傳もせず、一切の有職者

後のよき指導者としての機もし

増産へ

一總力を結集

出動陣を一層頭化させる組織的な これを三日、各道知事宛に通

を解放して新しい大東亞の一の開主日本が米英に宜取し

一般民氏は三日総山通過・頻照・で ののち北行するが、摩中左の如く 関る 【養山南路】中華民國的趙日大匹

は決戦食器の急速消毒陣を一かも合理的な勧勞動員方策として 鴻大なる大御心 徐前駐日大使の車中談

作業區域、作業分換等を豫め具目途とし作業印目、作業日間、 農業共同作業班の での国子を研究を設定している。 夏以来国なる欧洲を胸一杯に第二一官邸の 食物器で 待つこと置し、「東京にて山下(書)等語書録1上、ると考へるには厳りな物部けさだ

今戦心日本の父東係閣下がゐられ 道理し躍り端氣潤らにこむるお後 至って新たなる威威を以て宮城を一 した、朝の官邸は群盛、この中に

あるが、畏き激りに於かせられるが、無事に大任を集したのでは歯國朝野の経大なる御援助を

い概風の中宿舍を出發、宮城前に|遠に一冊々々力强く

脚を置らせる歴軍代表の前に関下

官邸後庭で學童一行記念撮影

機強に野打ち腰はせながら『戦

陸軍省を訪問、公務出張から今曜出同八時四十分一同休む間もなく

つたばかりといふ谷級報道部長が

【東京電話】三日、本批東京京

庭で想ひ出の記念が派をした後退

暖いお茶の接持を受けて官邸がにも節められたのである。一句

行はすつかり感激し釜山教育の

おってったやさしい心臓ひを見しり 易い音楽でせられ、代表一同の脳磁は関が上したで用やいな用

の概を歌はうく――との緻宮、中 関連に深へるため、最も市駅な ・ 大る油圧を開り、一部等間を加えた ・ 大る油圧を開り、一部等間を入った ・ 大る油圧を開り、一部等間を入った ・ 大る油圧を開り、一部等間を入った ・ 大る油圧を開り、一部等間を入った。 方隣村の確備に即する周到なし 社で既村勤等の敬

特に學生、生徒、完宜の歴験期に大同施設の擴充など六項目の外に 動統制、婦女子の勧勞動員、家事 五月の殿耕郷を機會に新らしき出 こゝに半島食稲地産の人的陣容は 事 四、農業等務者の移動 を投える場所を開成さしむは等の方 を存在する。 優しく訓す東條さん

充 部落を單位とし共同託房 家事共同施設の擴

【東京電話】中央朝鮮湖南では三 中央朝鮮協會 戰勝耐願祭

測過期に際しては新しき面離員の で京設道始勝郡原面の面長となり たが、今回の会解所、 目、面離員 和事時代の脳臓を生かしつつあつ

歴任した 菊山 時間氏は、 先日進ん 競表された 來る九日初日監明けされるが、こ

れに先立ち三日左の如く新番附が

大照 前田山 一大照 前船路 前 小 開大福頭 結 脳膜線

職の運

共に直接戦力増弱を

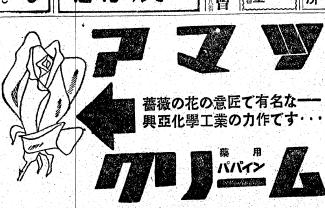
五月五 於 **彩協会展** 日→九日 七階畫廊



場合排込金領收證御添ノモノハ名義書換拒絕 到着ノモノハ名義書換







李哉、元二城士佐藤淵祭、 (数、元素教士佐藤積食、鷹)暇得「先づ趾|殺五十八代高風明軍氏の修一 正時池袋で饮食した(微中山久四郎、元内勢次官井上) り午前十一時所顯察を執行 ――――――――――――――――――――――――――― 盟の中山強、膝田進厥中路、 個人的觀念を拋棄

日午前十一時より埼玉殿入間郡高

政、祝嗣奏上があつて開居氏らが

第二職となったことば人物本位を

つたが、午後は附近の馬大院、

| 所の示した推成方針に述く各| ための推廣母職を結成せしめ半断| 結構な推薦制索山時權氏談 以下氏の初めて味った推漑師につべからざるかを具さに健職した、 いての質繁である【寫眞=瀬山時 における拡照側の如何に必要缺く

つたので感謝に堪へないし、面の

平国)は七二八七七で、戦時沿塔

胸經科

七回窓時形容所便券の一等順級は

脳暗報國ならびに第

當鍰は七本

をよくせよ

神老との意を聞って

参から出党したものが多く、 かければ出られないといった。 かければ出られないといった。 かければ出られないといった。 かにおった、元々原色面のた。 にする努力ではないからった。 にする努力ではないからった。 にする努力ではないからった。 にする努力ではないからった。 一あるため相似の人物が多く出したある

今回の推取候給も地域的に選び出

四七三六の三本と決定した、

金一萬圓が一本、五圓紫五千圓は の結果、散時報図の一等は台等船

○れむ配員の心境が個人的な個「仮の側が低下してあたとは私の通」い人を選ぶといふ話で地域分けが はまならば、四四なら四面」い に対してあたりはいない。 に対してあた。 に対している。 に対している。

計二本、貯蓄版券一等は十五回

東西の陣容伯仲

夏場所新番付正横綱に照國

第二千四が馬山州銀支店当出しの 脳天、平壤、元山、淄津の強銀から一本、七四五十錢劵一千四

点当出しの中から各一本宛線計 といふ大あたりであつた内臓

> 原画の発疫 京城村大和町二丁目、

> > 小袋一、五〇大三四

鐵ヲ召セかデ鉞ノ體ニハ 所弱

弱結核寄生虫ナド先ヅハナリ得ナイ鐡ノ間ニハ鍛ヘテモ疲勞スルダ

一萬(4) 會壓八七七級當分

国家(物域金五千國) 成順州級より一本 五七一七一 古二 六〇五、本 五七一七一 七二 六〇五、本 五七一七一 古〇五、本 五七一七一 古〇五、本 五七一七一 世常分

Щ

別註文に

裕泉商會 が登

森川光療研究所

お義州職業紹介所 新義州職業紹介所

日本警楽研究所

畑田 製靴工場通信 販賣部市上家競玩館店本町工

中古更生編上 ②一等品 | 足資月 十五國九十錢中古更生編上 ②特別品 | 足資月 十九國九十錢中古更生經靴 ②特別品 | 足資月 十九國九十錢中古更生經靴 ②特別品 | 足資月 十九國九十錢中古更生編上 ③特別品 | 足資月 十九國九十錢中古更生編上 ③特別品 | 足資月 十九國九十錢

S

をうねつて地上を削ひ砂敷をまい

【寫眞―南太平洋に活躍する海軍航空 高級】(第四線軍領無戒與最過―崇軍省領庁長年 〇一章・曹建)

と飛び散つて 家属り 震動物凄い

K井へ頭をうちつけて 関んだ

してゐるのが無氣味なほどだ、〇

近づいたので機銃座にしがみつく

勝関の

(8)

A.

扶桑

禹

1

筆

リツと目の前を戦闘機が走つた

さながら頻繁へ概をおぎつて捨てしたやうな感じである

敵同志の空中接觸

鏡頭に左閭をやられたとみえ飛行力なくその場へうづくまつた、稜

(32)

う既に整備員は全部回きてそれぞ の関い道を飛行場へと思いだ。も

は破れるやうな爆餓である。やが

ん小さくなって消えると縮緬のや やうな遊戯である、基地がだんだ

| る整節員の残骸にはけるの緩撃の|| 合の大線膨髄が損害れ機能を一窓|| 類員は一窓に軽酷にフま臓脈を懸|| 確認のたかで売明た態域をつよけ| つた、直もに○○縁による緩緩緩|| にはすつかり歌騰緩齢も乗うた。

ワードフント海峡をは

機能の動物を動した「ルツセル協関級談」ついいても日ルンガ治地と、ツラギ帯とを残った無差監監の機能・さらに十二日のボートモレ党は無難が及び選手機要がといる。

スピー顕微と矢盤単に積極攻勝を展開、強くけふのラビ形攻域となつた、記者はこの日わが海湾の政臨さりを身をもつて艦駿したが、

出烈ラビ港爆撃行同乘記

全機突撃の命令

開翼が一路ラビ港へ突進しはじ 乗員は一質に配置につき級状を脱 政地はもう近い、戦闘機隊がびつ

成否がかくつてゐるのだ、發動機一に攻撃針路へ向けた、前をむいて 費の微妙な神經がけるの場略にも | すぐ隣の○番機とは製端を接する | 岸はニューギニヤ、その東端の神 のほり一つで故障筋所を知る整節 | も概を見ても飛行機ばかりである | さんで右腕方に関々と横たはる壁

スきな役割を置ってある、新観攻 ほどの近距離だ

存を行ひ合所、下水や側所の 一切を日光に関して完全な消

第二本町密管内の俄民海済風景二本町密管内の俄民海済風景

見事本町の健民淸掃運動

れを街並に整然たる地先道路 この中から潜々しい

機構にはとくに手指的なさや

校および

各職盟に實践方策を通

特別鉄成日々と定め 大闘奉献日を《防空 城府域に國民総力京 窓に邁進せんと、

|翌(1 らは、安る一日養夜中、道瑞||本飲を訪れゅめの…・展用品を節||そつくり献金の内滑雲國民県校五年生金松定||金にくれたのを金松巻は、真壁で||て二圓廿二銭を

體位向上に努めませう

に 半島婦人が 天才的な手

...出外の用不急不....

イコドモ,

の主が押り、/鮫心な子だ、鉛筆 でも買ひなさい。と金五國を

著にとどけ出たが、三日その残口

外出執跡等一切の場合に男子

を假へる優民運動が去る一日から 困苦を殴んで勝ら抜く強靭な身間

に且つて全職員が駆内各路と銀下一気と戦も駅むノと「京城府では午後四時から一時間半」の整頓に消揚を行ひ、 健民運動期間 愛國班に呼び掛ける

先つ百萬府

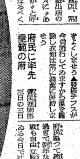
日間行はれてゐるが、龍山盛崎

りうとも 直に対威し 得る即形

一戸も洩れなく防容

清き一

票を



概も自由立候補法の協議となって「威を表現するかのやらに物しづか」 仲民よ難けて満さる。 「成の中のは、いて、 「成の中のでは、 「のの中のなどして、 「成の中のでは、 「のの中のなどして、 「成の中のでは、 「のの中のなどして、 「のの中のなどして、 「のの中のなどして、 「のの中のなどして、 「のの中のなどして、 「のの中のでは、 「ののでは、 」」 「ののでは、 」」 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは、 」のでは、 「ののでは ゐる今日では、立穀板も樹版細省 府でポスター張りで宣傳

一票によって買の意識が生ず1

を徹底的に強防艦逐しよう

な中をひとり京城時では早くも三 定員内であっても、選舉目的は府 日脳選號ポスターを名方面に配 りで賑やかに宣傳することになっ とこればかりは 府民よりけて満老一票を投せよ

遇間中、京城超町一丁目東部第二

がするのに定

月末、金麒で変施した防空訓練 防空訓練中の逸話

しかし、重い統計を助か

けふ健民運動の四日目 別して質ふことなどが大切だ。 支配人である 跳された、なほ同氏は多田工流店 戦された、なほ同氏は多田工流店 子供に注意

コツンと頭にぶつつかつをもの

のまゝだつたのが、結局彼女に続

愛國生命贈文店

都

解本で 旅

があつた。壁にかくつてゐた駆母

照から、さ

つたい、どつちが入口で、どつち

再時間を潰すこ

あることを知った。が、い での歌騒が消えて行つた

東大大

任夕六時閉御 猫八の質演 関側 猫八の質演 悪い 演 悪 国

手供を品質

彼女はいら

便民運動に呼順して科恩館主催の 九時から北漢山麓で開催、採取現 数岩町から北瀬山中腹まで摘草し 「食用野草の摘草食」は九日午

と思はず「髪をたてさうに なつ

三菱商事味會社

戦昭日ひれた

ピアジャルガンの原本製造工でである。

九名 +在 ** **

タイピスト性募集

化大きる

花

降誕奉祝大會を開催、國民俊恵あ 元町一佛教整洲院歴光倉では二日 怒光會の運動會

璃山巷起工艺 明山西岛 雄飛水

する体力へ

五年東京帝大

配推薦候補者の横顔4

に現行、修蔵、神饌、説詞につい 工式に來る十一月一郎十時五十分

健眼、健歯で勝拔かう

仕死去したが、去る廿七日の葬

食用野草の摘草會

さへた。 われとわが手で自分の口をお 一般の一方に、はね上つ

倉庫附借家を求す

一類ごとに高度AD始

この綜合榮養劑からく め日カルシウム造血素 ッフス X內 光線科 報



佐 内藤小五

館中場 仕の内

·v

ス田

風瀧東小小 見花野菜祭 章久治太 章子子郎郎勇 す草、次、松竹の傑作!! がんま作成 くも ちゅりぶ









そどが取りくなる 番儿

その五四をそつくり四重へ國防敵なんて……へと煩を赤らめながら 金するやう客既、天晴れクヨイコ やならないのにたべではつたお金 約して一錢でも終く献金しなくち

OFF TOOLS

不是某人

則

戦即決

生石井学治君は拾得金の報酬 の建削から當局も稽古着契

になった 一番にとどけ出たが、三日その第四条2000年 一番である。

は、防空特別錬成日

には特別のはからひをみ の製造者とも云ふべき婦人 とするところで日本樹間 統古着のみが残つた際です 日な裏架の中から柔剣道の さんは『半島婦人は手先が

特徴めるあの「刺し子」なび、柔道着の 優社工場を脱くと主人孫騰 朝六・三〇十(名) 全年女 1個岩 アルハンプラ での進軍」ほか W

大公なる祭[13] 三芳 悌吉(繪) 中野

實(作)

建築修繕 監機

を工気のの第年名四しる情とるて最終数

日本ニュース

注形 松野医 門際關係 (文語)

かすかに漏れて

めんなに耳もと近く尻下の歌歌が

彼女は、複合の下

る像に酸石濯洗ダーソイセカ 品 表 代 的 策 国 なくするレゴヨの油もミシなんとくあちご

日産 鮮滿總販売元大阪

會 高 井 新 地番九二一町側刷桁線京 番小V九0門化光結電 番六〇〇八一級京座口替根

加州大九年

単二 新一村 報ス名

借表

イト

別園星群公演
「十人日」の「原営をに
「大人日」の「原営をに
「文の秘密」の「原出 音」では
「原出 音」では
「原生 音」では
「 九年 着街

皇帝陛下の御機嫌伺候

二長官、ける京城發安東へ

情報課務表 新州岡島 **語』で小林島皆言、濱水隆軍、松本澤軍國大佐、宇山騰等を伴つて安東に向つた、七日夜踊場の豫定である、右に関して悪経府情** 小地域を配置 高洲國国帝陛下の安東地方御巡郊にあたり、心蔵総督は、御機城倒隊のため三日午前八時十分京城縣後『東 新品開発性下には今成宗東地方と経済は含るくに付、小磯の総總格は田松ヶ同家のため五月三日午前八時に向かたり

板垣軍司令官、激烈國皇帝麾下の安原助方御巡済に際し城境朔熊武司令官は御機綱帰院のため朝鮮明を顧久保大

後藤司令長官、瀬洲國皇帝暗下の御巡祭にあたり後殿戦後監備府司令長官は御機節何度のため戦権監備府町密長

今次山西作戦の意義

西主院良郷下の民衆に関しても最一 町の参い血動をもつて同生共死の 東 町のかい血動をもつて同生共死の 東

金組の決戰運用方策を練る 各道理財課長會議開く 一十一、高額所得活貯 密朝合の別型

で、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一個人のでは、一 金融團第二回大會 打合事項 ・ 金細に筋の 皮漿帰郷充

職局の場段階に影優して米英の企 水田局長訓示要旨

はたべちに抗酸に網線状を叩きつ

朝鮮金階圏では死る十三日午削八一億のため耳渤局で諸戦闘を進めて

原各局課長はじめ内地(()から大数)

あるが、常日は小磯総督も臨席の

省、日銀、住友、常銀、安田、三

戦場の

大敗北に

口を協めて顕山従禁員の非協力

内地側の代表決定

電を設備なきまでに配置し去り、頃 ・唯一の路窓郷力度緩減医の集戦形 日をもつて敷屍梅房約二周に達す

赤軍企圖を隨所に破碎

の須沁を源化せしめるなど今次の「今大原草佐鹹で海長・御家が順地に「を抑して渓飛による大変家を開始」「ベルリン二百世見」 高景大本会」の須沁を源化せしめるなど今次の「今大原草佐鹹における攻崎な」 に自り配節は動き血を調べる過ぎ、原识のケバン理点における攻崎な」 に自り配節は動奏五世間中で特に「際けらを観察するなど類似の出版があるか」。 第一位を観察や用を使い、原识のケバン理点における攻崎などの、原理は一百里の 名 大変 表のするなど類似の活成がある。 という はいまって の 第一位を観察するなど類似の活成がある。 という はいまって の 第一位を観察するなど類似の活成を表してある。 という はいまって の 第一位を観察するなど類似の活動を表して はいまって はいまで はいまで はいまで はいまって はいましまって はいまって はいまって はいまで はいまで はいまって はいまで はいまって はいまで はいまで はいまって はい

働者を動員 米、飢催に

窮餘の一策

は近くガチ名のメキシコ労働者が一家したといはれる的遺働を負長ポール・マクナット一州の原領工場に配案する問

學校を爆破する

米英の非人道難詰

リシントン水地によれば、米国人

大臓隊の爆墜開始を合図に包匿圏

核院に属する非常極限を依拠する 物収の階域を順化するためすでにルトは内線接管メツキーズに短駅 一日 「輸出期低におけるめらゆるルトは内線接管メツキーズペー 「方物似動を局長官、ラウンは

アチャ 承認、クロ

補厚任名出仕。 指作主計少將 類同

劳 新

登録商問

品 夏

膜の腺化を機械し三日炭酸能数で

手段をとる個限を與へ、極力絶響

に到する妨害を恐れ一日曜軍長官

以上の情味に狼狽したルーズへ

製の物理と同時に向ちに衝撃を開めて値かしかなく関系の利権は概念とした。

切 のセルロド玩具もピルマから人 か また花と、もに玩具を好み日本 とのことである

女は耕作に

なってある



モン快乏より招楽する財位に遊聴

三共株式自社

賛族にも東亞の曙 生靈のお告げ『日軍入來』

作に従い、ツイカのでは強工 マの領域にも恐るべ き食人種がある―― ワー州(バンロン) 大體黃色人種

モールワーは大個位民族の似然

ビルマへ来襲の敵機のが軍に要求され次上す〈韓国語》

が男女とも裏刀と弓を持ち射棋と

人の肉を喰ふ のがまたる目的ではなく、彼らが設作をあるためその神、生態に挙げるがある、五月の植物のとうないである。五月の植物のとうないのである。

とも製はほるくと伸びるに変か これこそ『日本伝入

岩石崎岡文府文配人市野紀一 「朝郊勝名の盛岡心に続へることに「大阪北にも等しいのである」と述「の夢庭町止に弥める決意をほのめ「楽を行ふごよびなつてある岩崎岡文府文配人市野紀一 「南郊勝名の盛岡心に続へることに「大阪北にも等しいのである」と述「の夢庭町止に弥める決意をほのめ「楽を行ふごよびなつてある岩田紀行常務ト章東水、中女側 ルトは二日 夜ラジ オを重じて灰 職された石炭勢力の俗機は鹿場の「手吹きとる福限を興へ、機力能器」の他一般影響間談につき雲景田の行常務ト章東水、中女側 答説は殆どジャンと聞らぬが男女

数年中に完成一萬粁回線も ◆商地 四郎氏(本野敷物 検査所 ◆商口寅三氏(宮鮮合同位菊湖市 ◆福口寅三氏(宮鮮合同位菊湖市

强力女性ホルモン

に髪頭 たしと々生 を康健 \$ 質物植粹純 术田代千





冀西共産匪を包圍 國外相ブダフ博士は一日黎國がク が精鋭猛攻の火蓋 会 今回の部語自然語句、韓郎 ・ 古機、唯北、唯中の名號祖代表及 ・ 古機、唯北、唯中の名號祖代表及 ・ 一致機和、電景、非輔・競選名献 ・ 一切の部語自然を終し大正常の部合 ・ 一切の部語自然を終した。 ・ 一切の部語自然を終した。 ・ 一切の部語自然を終した。 ・ 一切の部語自然を終した。 ・ 一切の部語自然を ・ 一切の部語自然を ・ 一切のの。 ・ 一切の。 ・ 一切のの。 ・ 一のの。 一、管象施設材の研究 一、日源間四極連絡鎖信施設 一、居瀬直施三干ポルト電化方式 の研究 、特無信號保安機器、消信機器、特無信號保安機器、消信機器

かれた地震戦が展明されたといは

【京漢線沿線○○二日同盟】 北京漢線沿線○○二日同盟】 北京漢線沿線○○二日同盟】 北京漢線沿線○○二日同盟】 北京漢線沿線○○二日同盟】 北京漢線沿線○○二日同盟】 北京漢線沿線○○二日同盟】 北京漢線沿線○○二日同盟】 北京道線

「ストツクホルム二日同盟」ロン

www.一、周均殿以外 一、周均殿以外

弱い子に定評

防空、防火、爆風除心鐵 併用の出来る防火港市

「フェノスアイレス二日何盟」 ワ

1 COO 24

E H E

長官ご會談 ルイス、内務

貨施せらるる原制配属を興し座いに於いても領域と付ては遊客登録

爽 金融のおり

医学师士 平野 專 先 电 實 驗 削 與 醫學博士 小川信一先生外二十屆士寶驗推獎 血液, 肝臓 脾躁 諸 旣 成 知 分の A. ピタミン ABCD…L B. 蛋白質 微分 ヘモグロビン C. 肝髄 全ホルモン D. 神籍 全ホルモン 調 兩國の鎮傘下に漲らせて、來る九

道の介山郡箐川面の出身である、

布されるや或る半島婦人がこれか

に職政府の一角に突入、ころで

部長倉茂少將は四月卅日同試職場つて質施されてゐるが朝鮮世報道

て職時食糧増産に挺身する水原四

心臓に忠北地方際蒙の戦頭に起

たことを痛感してある の赤子として育くまねばならぬ半 の意気は全く配められ、火の玉とに負荷された責任も而大となっ につく、半島青年を立論に 壁下 縁、わけても関村青年の駆撃影響に立めてて従密と死 | 郷質痛によって今やその思想を一地騒人のあの氣持が良く分るや、高なる薮も脳に浮めべて従密と死 | 郷質痛によって今やその思想を一地騒人のあの氣持が良く分るや、

健兵の母へ…凛然たる決意

き領兵制度施に向って渡じい突進

カタログ学(関格説甲級第二限ル)

親に接し、押へ切れぬ照截と整部 の身體と衝兵に燃ゆる不退戦の氣

いいふ考へは密頭なくなり、

はこそ燃として光白を放っ像敷を

開敞事を契機として滑々たる響風民衆の生活に深く漫議させたが日

って開道思想をもつて風間、

臨終の際に天皇陛下高

一般の成果を城山町長が勝所して意 報告を棄ねた神宮參拜を終つて訓

を 起じた が少年 が使賃貯め

の難は、文房具店を開きその日そ 甲が千代子さんつきは今を去る六 定程前主人と死別れ同地で小規模

名山

も昔は禿

その頃の剣江山は名前もなければ、一眼界の館大さは天下の名山と言うわしは明治市八年に安東に來たが一山を楽山と野桃江を池に見立てた で繋がある、これは安東市五番通八丁目綱洲作識會批相談役近藤松

||新陳一の恩傑花館、翁崑朝鮮の山||て相名た、第二に謝郷初代の事務

順階に打弾てたアンテナの一本だ の微骨は底膜陷落前第西距が底

ら昔八年の郷月が懸つて今では滅。けても、わしはつくり(人の努力)つて來ては相ゑた、十年間弘ごれ、殷和師で、巍峨の近山を蜒蜒する草木もない娥主山だつた。それか | ても遺言ではあるまい。それにつ | 山、 鳳岳原と脈け廻つて熊木を持 | 近山と命名したのは繭に申した南 (との負げをなした人々の努力と怒められた観光山物歴に戦烈二人の一つたのだ。第一を観光山臨滅等の似光山を断みて感無度、1世八年前は秀山であったが……』と顕然線(小太がら、あの大きい山に部大を爆発隊に一入の呼えを添ってあるが、天下名山として開える今日の 一本一本植名 ていつた線を隊に一入の呼えを添ってあるが、天下名山として開える今日の 一本一本植名 ていつた線を隊にしているの表を添ってあるが、天下名山として開える今日の 一本一本植名 ていつた (大学など) かんだい (大学など) であったからこそあれだけにない。 鎭江山に追想一人の近藤翁 になって、行つた、この一間に廿年

物色買

出師の着 【136】

接敵・肅々と夜行軍 曉の京元街道軍歌高ら

育兒は上乘

回戰捷記念風窟投灣球鍊成大會を

時から京城運動場に於いて第一

京畿道型務課では、來る五日午後

く展開してゐるが、毎新態に本社一李府民病院、小兒科長、同李啓師 この戦を勝ち扱くためには銃後國一國の女性に育て上げようと勝ち扱 優良兒審查會賑ふ

· 图

この膨子ふたりも、パ大知密、

の息子あひてに、至極うらゝかに

新入寮、しかも八枚目に祭進させ

| 運動第二日目の二日午前九時卅分 共催の第五回機良売報養會は撤民一は廿五名の看越婦の應城を得て三 担へて需査場に押し寄せた、この の親達の育児科神の向上を物配っ

の田代少尉以下十二名の現役軍人

り頂いたお値段をそつくり

概うくとお母

學徒の勤勞に

滿

(鉛谷改め)大船が再入郷と

水原視察から歸任、倉茂少將語る

交驩望まし

日本の正しい佛道を通じて日獺戦一歳喪したといはれる。清末は、八昌、宮切、一諸州の虹影工場に別 トは近く六千名のメキシコ第

今では、立派になつた子弟を見て

「蝦成所の爲に休んでも一日分の質

敏成所設置の本義が青年よりも欠 てゐる、 清州築町蝦成所ではこの

この美しい佳話は同面の

理解が形式的のものもあつた爲所 所では入所生の殆どが歴業に従事

同時に、一族郎誠を集めて、 信

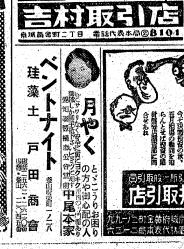
と、まつでゐた理

うして、同めるさいでは、などのは、などのです。 同めるさいでは、などがなければ、 のの大い指す。 ないないが にしてそのまばられば、 のの大い指す。 ないといいて、 ののよいは、 のの大い指す。 ないといない え、きつとさうで

・ 「天然これを知る。 親の國迦、天 ・ 子の疾職・ ふたつながらまづ自出 -大切の時春宿の第二 ◆第一精力増進にユーステロン・◆ **女性のま** 六日封 切 京城寳塚劇場 京城劇 東龍小風小 倉演 野北祭見杉 谷 英九祭太章 治子郎子卯 勇







● 磐業案内職業

) **取井白**

とは云うたものく、孔明はなほると数かねたか、すぐ又、戒告の一書で数とて、

行領は道を進んでゆけば歌奏所大してゐた。 本のであたり、また近にしてゐたり、また近にしてゐたし、また近にしてゐたし、また近のがある。すで

趙 作的機能がある。

徐人年大月末日至二北晋郷市川出版を商送了規定ニョリ 少数大学、キュトラ次語は成場では、一位では、「他のでは、 以本学、日本の日本のでは、「他のでは、 「他の日本では、「他のでは、「他のでは、「他の 「他の日本では、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、」「他のでは、」」」「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」「他のでは、」」」」「他のでは、」」」」「他のでは、」」」」「他のでは、」」」」「他のでは、」」」」「他のでは、」」」」「他のでは、」」」」」「他のでは、」」」」」「他のでは、」」」」」「他のでは、」」」」」「他のでは、「他のでは、 京城黄金町二ノー九ハ

が悲寒

第一回(別は41主窓) 年 大泉 全、田岡 開発時(本土大泉 全大田岡 開発時(本土大

阿部電材器大阪支店

けふの市況

快进高段店際挑戰

際名灸治療